

様式 1 (出願資格認定申請用)

(西暦) 年 月 日

令和 7(2025)年度 名桜大学大学院国際文化研究科
国際文化システム専攻 (修士課程)
出願資格認定申請書

名桜大学長 殿

私は、国際文化研究科国際文化システム専攻 (修士課程) 出願資格の個別審査を受けたいので、別紙書類を添えて申請します。

専攻	国際文化システム専攻 (修士課程)
フリガナ氏名	
フリガナ現住所等	〒 TEL : E-mail :
添付書類	①出願理由書 (本学所定の用紙) 様式 2 ②経歴書 (本学所定の用紙) 様式 3 ③最終学校の成績証明書 ④最終学校の卒業 (修了) 証明書又は在籍証明書 ⑤研究業績報告書 (本学所定の用紙) 様式 4 ⑥研究経過報告書 (本学所定の用紙) 様式 5 ⑦返信用レターパックライト (送り先 : 本人住所)

様式2 (出願資格認定申請用)

(西暦) 年 月 日

令和7(2025)年度 名桜大学大学院国際文化研究科
国際文化システム専攻(修士課程)
出 願 理 由 書

氏 名 _____

名桜大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻(修士課程)への出願を下記理由により希望します。

記

※出願動機、入学後の研究計画等についての詳細を記載してください。

研究業績報告書

名桜大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻 (修士課程)

氏名				
学術論文、研究発表・報告書等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月 (西暦)	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	概要

- ※1 年代順に記入してください。なお、研究業績のない場合は「なし」と記入してください。
- ※2 学術論文及び学会発表等の業績については、根拠となる資料 (例: 論文の写し、学会の抄録の写し等) を添えてください。
- ※3 「概要」欄には、学術論文等の概要 (200 字程度) のほか、次の事項を記入してください。
- ・本人担当部分の章、節、題名、掲載ページ
 - ・本人の氏名 (下線を付すこと) を含む著作者全員の氏名 (多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)
- ※4 本様式 (A4 判) にならい作成されたものでも可とします。

研究経過報告書

名城大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻 (修士課程)

氏名	

※1 学校等卒業 (修了) 後の調査研究等状況を詳細に記入すること。調査研究等のない場合は「なし」と記入してください。
※2 本様式 (A4判) にならい作成されたものでも可とします。

令和 7(2025)年度 名桜大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻 (修士課程)

研究計画書

氏 名：	事前相談は行いましたか。 <input type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行っていない ※ 学生募集要項 5 ページ 「4. 希望する研究指導教員との出願前相談」
指導希望教員：	
研究領域：	
1. 研究テーマ	
2. 研究の背景と目的	
3. 研究の対象と方法	
4. 期待される成果 (結果の予測)	
参考文献	

※ Word ファイルをダウンロードすることができ、パソコンでの作成 (入力) を可とします。

※ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大するなどして作成ください。その際、ページが複数になっても構いませんが、「ページの拡大・縮小」や「レイアウトの変更」、「項目の入替」などはしないでください。

ページが複数枚になる場合は、すべてのページに「氏名」を記入してください。

令和 7(2025)年度 名桜大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻（修士課程）

業 績 報 告 書

修士論文、研究報告書、学術論文等についてまとめること。（社会人特別選抜のみ提出）

氏 名		研究領域	
-----	--	------	--

受 験 承 諾 書

(西暦) 年 月 日

名桜大学長 殿

受験者の職名 _____

氏名 _____

上記の者が、貴大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻（修士課程）を受験することを承諾します。

氏 名

本人との関係

事業所名

住 所

電話番号 () —

(西暦) 年 月 日

名桜大学長 殿

相 談 申 請 書

貴大学大学院国際文化研究科国際文化システム専攻（修士課程）入学者選抜試験を受験するにあたり、下記のとおり相談を申請します。

記

1. 志願者氏名 _____

(西暦) 年 月 日生 男・女
2025年4月1日現在 満 歳

2. 志望専攻：国際文化システム専攻（修士課程）

3. 出身学校名：
(西暦) 年 月 日 修了・修了見込

4. 住 所： 〒

電 話：() -

5. 障がいの種類・程度：

6. 受験上及び就学上希望する措置：

7. 出身大学等でとられていた特別措置：

8. 日常生活の状況

9. 添付資料：医師の診断書（現在治療中の者）、もしくは身体障害者手帳（写）